

呉・東広島

芸南賀茂でも態勢強化

ワクチン接種 7月中旬に完了予定

高齢者を対象にした新型コロナウイルスのワクチン接種で、芸南賀茂地区の自治体が接種態勢の強化に動いている。呉市は集団接種の会場を増やし、1日の最大接種人数を当初予定の約5倍に増やす計画。東広島市は平日を含めて毎日、集団接種を行うようにする。両市と江田島、竹原市、大崎上島町はいずれも、政府が求める7月末までの接種完了を見込む。

呉市は現在、土曜日に保一 大8000人にワクチンを打
健センター2カ所まで1日最 っている。6月以降、市役

芸南賀茂地区の高齢者向け
新型コロナワクチン接種態勢

	集団接種の 会場	個別接種の 医療機関 数	1日当た りの最大 接種可能 人数	高齢者数
呉市	東・西保健 センター、市 役所、市民 センター	約100カ所	集団接種 3800人	7万7032人 (35.6%)
東広島市	土曜日は市 役所、平日 は東広島消 防署	79カ所	集団接種 300人 (土曜)	4万6120人 (24.4%)
江田島市	なし	15カ所	170人	9841人 (44.7%)
竹原市	なし	17カ所	約300人 (平均)	1万146人 (41.6%)
大崎上島町	東野保健福 祉センター	4カ所	集団接種 150人	3435人 (48.1%)

※呉市は検討中を含む。高齢者数は3月末時点、
かっこ内は高齢化率

所や各地域の市民センターも接種会場に加え、同3800人への引き上げを検討している。市役所や市民センターに、ウェブ予約の方法を説明するスタッフの配置も予定する。

かかりつけ医による個別接種は7月1日から順次、始める。約100カ所で接種できるよう、市医師会を通じ各病院に依頼している。人工透析患者など医療の必要度が高い高齢者には、今週中にも接種を開始する。市のプロジェクトチームは「希望する全ての高齢者への接種は7月

中に終える」と説明している。

東広島市は、当初は市役所だけだった集団接種の会場に東広島消防署を加え、6月7日以降、土曜日は市役所、平日は同署を会場として毎日対応する。一部日程を前倒しし、個別接種と併せて接種を加速させる考えだ。

かかりつけ医などによる個別接種を進める自治体もある。江田島市は15機関で1日最大170人、竹原市は17機関で1日平均約300人のペースで接種に取り組む。両市は集団接種をしない予定。大崎上島町は集団接種を始めており、個別接種は25日に始める。

広島国際大の江原朗教授(医療政策)は、接種会場が混み合って「密」になるリスクにも注意が必要と指摘する。「不要なおしゃべりをせず、体調が悪い時は別の日に変更することが大切。自分の健康は自分で守る意識が求められている」と強調する。